



第17回きりしまフォトコンテスト【佳作】虹をかけて豊作に

霧島市
市議会

62
令和3年5月

特集 Special edition 令和3年度 一般会計予算 P2~6

委員会レポート P7~10
一般質問 P11~17
議案の審査結果
陳情審査報告 P18~19
活躍きりしまびと
編集後記 P20

だより

活躍

きりしまびと
第9回
Diversity & Inclusion

多様性を活かし
更なる霧島市の活性化を



会社員
徳永 強さん (21歳)
(霧島市国分山下町)

聴覚に障がいをお持ちながらも、一般の民間企業で働いている徳永強さん。手話ができる職場の方と一緒に話をうかがいました。

「海外のお客様に製品を届ける出荷業務や、製品を箱詰めする際、書類の添付、発送に必要な書類を作成し海外輸送するためのデータ入力をしています。コミュニケーションの取り方に苦労していますが、あらかじめ準備したメモを渡して相手方の手間と時間を減らすような工夫を心掛けています。また、コロナ禍の現在、全ての人がマスクを着用されているため、話を聞く際は距離を置いて、マスクを一時的に外して頂いています。みなさんのご協力で感謝いたします。」



業務中の徳永さん

次回▶ 6月 [定例会予定]

日	月	火	水	木	金	土
5/30	31	6/1	2	3	4 本会議 (初日)	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 常任 委員会	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	7/1 本会議 (最終日)	2	3

日程は変更になることがあります。詳しくは議会事務局(☎64-0922)にお問い合わせください。

今月の表紙



何気ない日常に起きた、素敵な瞬間。爽やかで、前向きな気持ちになります。虹に祝福された畑は、豊作が約束されているようです。(溝辺町有川)

編集後記

令和3年大相撲春場所、ガントルガ・ガンエルデネ、四股名は照ノ富士春雄が両膝のテーピング姿で優勝し、両国国技館を沸かせた。照ノ富士は平成27年7月に新大関に昇進、同年9月場所に右膝を負傷し、手術をするが調子は戻らず2型糖尿病、内臓疾患などに苦しんで序二段まで陥落した。大関経験者でここまで落ちることは、大正14年に日本相撲協会が発足して以来はじめてのことである。引退してもおかしくない状態で照ノ富士が大関復帰できたのは、一番は「諦めない」気持ちと、相撲の基本である低い立ち合い、丁寧に得意の右四つになることに気づいたこと、伊勢ヶ浜親方の「しっかり治してやればいい」という優しい励ましの言葉のお陰とも云われている。やはり、どんなことも「諦めない」こと「支えてくれる人」がいることは、心の受け身になること、このことを忘れずに、大相撲の経験者として応援したい。

(川窪 幸治)



霧島市議会の詳しい情報は、「霧島市議会のホームページ」をご覧ください。

霧島市議会 検索